

(別紙1)

平成 年 月 日

全銀協TIBORリファレンス・バンク選定希望申出書

一般社団法人 全国銀行協会 宛

金融機関名 _____

代表者名 _____ 印

貴協会の定める「全銀協TIBOR行動規範(Code of Conduct)」の内容を確認のうえ、下記のとおり、全銀協TIBORのリファレンス・バンクとして貴協会からの選定を受けることを希望します。

本選定希望申出書の提出に際しては、別紙の事項についても了承します。

記

1. 日本円TIBORのみ希望

(日本円TIBORに関する調査票(別紙2)を提出。)

2. ユーロ円TIBORのみ希望

(ユーロ円TIBORに関する調査票(別紙3)を提出。)

3. 日本円・ユーロ円TIBORの両方を希望

(日本円・ユーロ円TIBORに関する調査票(別紙2、3)を提出。)

(注)希望する番号に○印を付けてください。締切は平成 26 年1月 31 日(金)正午必着です。

[本選定希望に係る照会先]

部門・役職 _____

担当者名 _____

電話番号 _____

電子メール _____

以 上

[全銀協TIBORリファレンス・バンク選定希望申出書提出にあたっての承諾事項]

1. リファレンス・バンクとして選定された際には、「全銀協TIBOR行動規範(Code of Conduct)」を遵守したレート呈示を行うこと等についての承諾書を貴協会宛に提出すること。
2. 呈示したレートについて、貴協会が、各リファレンス・バンク毎の呈示レートとして事務代行会社を通じて貴協会が指定する情報提供会社に配信し、情報提供会社がそれらを公表すること。
3. 何らかの理由により、午前 11 時 20 分までに貴協会が指定する事務代行会社に対しレートを呈示できない場合には、当日の全銀協日本円 TIBOR 公表レート算出の対象から除外されても異議を申し立てないこと。
4. リファレンス・バンクでなくなった後も、「全銀協TIBOR行動規範(Code of Conduct)」において、リファレンス・バンクでなくなった後についても遵守を求めている事項については、これを遵守すること。

(注)全銀協では、今後、TIBOR の算出・公表にかかる業務を、新たに設立予定の「(仮称)全銀協 TIBOR 運営機関」(以下「新運営機関」という。)に移管する予定としており、新運営機関設立後は、全銀協TIBORリファレンス・バンク選定希望申出書およびその別紙における「一般社団法人全国銀行協会」、「貴協会」との記載は、適宜、新運営機関に読み替えるものとする。

以 上